

ごみ焼却施設の長寿命化について

1. 延命化の方針

ごみ焼却施設については、平成 28 年（2016 年）7 月策定の「宇部市一般廃棄物処理基本計画」＜後期計画＞において、今後、延命化を行い、長期間のごみ削減状況を確認しつつ更新整備を進めていく方針としています。

2. 延命化のスケジュール

- ・ 2017 年度（平成 29 年度） → 循環型社会形成推進地域計画の策定
- ・ 2018 年度（平成 30 年度） → 長寿命化総合計画の策定
- ・ 2019 年度 → 工事発注設計書・仕様書の作成
- ・ 2020 年度 ～ 2023 年度（4 年間） → 基幹的設備改良工事
- ・ 2024 年度 ～ 10 年間を目安とした延命化

3. 長寿命化の内容

- ごみ焼却施設の長寿命化に向けた整備等の内容については、平成 30 年度（2018 年度）に策定する長寿命化総合計画において確定する予定です。
- 長寿命化総合計画は、施設の性能を長期にわたり適正に維持していくために、日常的・定期的に行う作業計画である「施設保全計画」と、主要機器の更新等の整備実施に向けた計画である「延命化計画」から構成されるものです。
- 具体的には、「施設保全計画」では、保全方式（事後保全・予防保全）の選定、機器別管理基準等の作成を行い、「延命化計画」では、改良機器等のリストアップ、改良範囲、延命化工事の実施時期の設定を行います。